

ハーモニー

2019
Vol.02

公益財団法人
日本関税協会
Japan Tariff Association

税関・関税TOPICS

日台AEO相互承認の実施 2

日中AEO相互承認の実施 2

COLUMN

【ブレイクタイム】

“コラム連載、ついに最終回!” 9

本部活動 4

支部活動 10

HARMONY

日台AEO相互承認の実施

参考：税関ホームページ

平成30年11月30日に署名された「認定事業者制度の相互承認に関する公益財団法人日本台湾交流協会と台湾日本関係協会の間の取決め」（略称「AEO相互承認に係る日台民間取決め」）について、本年5月22日より実施します。

ベネフィットの概要

審査・検査の簡略化

日本のAEO輸出入者の貨物が台湾で輸出入される場合に、当該貨物に対する審査・検査が軽減されます。また、台湾のAEO輸出入者の貨物が日本で輸出入される場合に、当該貨物に対する審査・検査が軽減されます。

ベネフィットの利用方法

1. 台湾における利用方法

- ① 日本のAEO輸出入者の方は、「日台相互承認用コード」を各税関のAEO制度担当にご確認ください。
- ② 皆様の「日台相互承認用コード」を台湾の取引相手にお知らせください。
- ③ 台湾の輸出入者がそのコードを台湾での輸入手続の際に入力することで、皆様の貨物が台湾での輸入手続において、相互承認のメリットを受けることができます。

2. 日本における利用方法

- ① 台湾のAEO輸出入者と取引を行う日本の輸出入者の皆様は、台湾のAEO輸出入者が保有する14桁のコードを相手方に確認してください。
- ② 14桁のコードを右図のルールに従って12桁に変換してください。
- ③ 日本での輸出入申告の際に、輸出入者又は通関業者の皆様は12桁のコードをNACCSの海外仕出人・仕向人コード欄に入力することで、相互承認のベネフィットを受けることができます。

【参考：台湾のAEO輸出入者が保有するコード（14桁）の体系】

“TWAE0”+9桁の事業者ID

(例) TWAE0123456789

台湾のAEO事業者が保有する14桁のコード														
桁数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
規則	T	W	A	E	O	事業者ID(9桁)								

日本のNACCS用に12桁とするコードへの変換														
桁数	2	3				4	5	6	7	8	9	10	11	12
規則	T	W	A	E	O	事業者ID(9桁)								
例	T	W	A	E	O	N ₁	N ₂	N ₃	N ₄	N ₅	N ₆	N ₇	N ₈	N ₉

A	(1行目挿入)													
桁数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
規則	A	T	W	事業者ID(9桁)										
例	A	T	W	N ₁	N ₂	N ₃	N ₄	N ₅	N ₆	N ₇	N ₈	N ₉		

日本での輸入手続の際にNACCSの海外仕出人・仕向人コード欄に入力する相互承認用コード

日中AEO相互承認の実施

参考：税関ホームページ

財務省関税局と中華人民共和国海関総署において、平成30年10月26日に署名された日中AEO相互承認取決めについて、本年6月1日より実施します。

日中AEO相互承認の概要

日中AEO相互承認の実施により、両国が認定したAEO輸出入者の貨物に対し、以下のとおり、相互に迅速通関等のベネフィットが提供されます。

① 審査・検査の軽減

日本のAEO輸出入者の貨物が中国で輸出入される場合に、当該貨物に対する審査・検査が軽減されます。

② 迅速な検査

日本のAEO輸出入者の貨物が中国の通関手続において検査を受ける場合には、迅速に検査が行われます。

③ 連絡窓口の設置

日本のAEO輸出入者の貨物について、中国の通関時において、理由もなく長期間輸出入の許可が受けられない等のトラブルが生じた場合、日本の税関にご一報をいただければ、中国の海関総署に対処を求めます。

④ 物流混乱時における迅速な通関

中国で物流の混乱があった場合、日本のAEO輸出者の貨物については、ライフラインの復旧後、可能な限りにおいて迅速な通関が供与されます。

※ 上記のベネフィットは、中国のAEO輸出入者の貨物についても、我が国において同様に供与されます。

ベネフィットの利用方法

(1) 迅速通関（上記ベネフィット①、②及び④）の利用方法

1. 中国における利用方法

- ① 日本のAEO輸出入者の方は、日中相互承認用コードを各税関のAEO制度担当にご確認ください。
- ② 皆様の日中相互承認用コードを中国の取引相手にお知らせ下さい。
- ③ 中国の輸出入者がそのコードを中国での輸入手続の際に入力することで、相互承認のベネフィットを受けることができます。

2. 日本における利用方法

- ① 中国のAEO輸出入者と取引を行う日本の輸出入者の皆様は、中国のAEO輸出入者が保有する15桁のコードを取引相手に確認して下さい。
- ② 15桁のコードを右図のルールに従って12桁に変換して下さい。
- ③ 日本での輸出入申告の際に、輸出入者又は通関業者の皆様は12桁のコードをNACCSの海外仕出人・仕向人コード欄に入力することで、相互承認のベネフィットを受けることができます。

【参考：中国のAEO輸出入者が保有するコード（15桁）の体系】

“AEOCN”+10桁の事業者ID：

(例) AEOCN1234567890

(2) 連絡窓口（上記ベネフィット③）の利用方法

日本のAEO輸出入者の貨物について、中国の通関時において、理由もなく長期間輸出入の許可が受けられない等のトラブルが生じた場合、事案の概要（AEO輸出入者名、仕出（向）人名、貨物の内容、中国での申告内容、等）とともに承認税関のAEO制度担当にご連絡ください。

中国のAEO事業者が保有する15桁のコード															
桁数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
規則	A	E	O	C	N	事業者ID(10桁)									

日本のNACCS用に12桁とするコードへの変換															
桁数				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
規則	A	E	O	C	N	事業者ID(10桁)									
例	A	E	O	C	N	N ₁	N ₂	N ₃	N ₄	N ₅	N ₆	N ₇	N ₈	N ₉	N ₁₀

桁数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
規則	C	N	事業者ID(10桁)									
例	C	N	N ₁	N ₂	N ₃	N ₄	N ₅	N ₆	N ₇	N ₈	N ₉	N ₁₀

日本での輸入手続の際にNACCSの海外仕出人・仕向人コード欄に入力する相互承認用コード

本部

■主な活動

【2019年2月】

AEO事業者連絡協議会分科会(東海地区)

[2.18/於:名古屋港湾会館(愛知)]

製造・輸出入事業者(18社・25名)、通関・物流事業者(24社・43名)が参加し、東京税関AEOセンターからの説明及びAEO事業者(日本ガイシ(株)、(株)フジトランスコーポレーション)による実務事例の発表を行いました。



また、これまでの分科会等で出された要望・意見を検討会において議論し、その結果についての報告を行いました。

教育セミナー「品目分類 第5回」

[2.18/於:連合会館(東京)]

HS分類に不可欠である関税率表の解釈のための通則を包括的に取り上げその理解を深めるとともに、その通則を駆使して特定の項・号にどのようにして物品が分類され、正しい関税率が適用されるかについて解説する講座です。第5回は84類の機械等とその部分品・附属品の分類について検討しました。

教育セミナー「実地研修 川崎外郵・羽田空港」

[2.20/於:川崎外郵出張所・羽田空港]

午前は横浜税関川崎外郵出張所で国際郵便物の通関の仕組みと、一般貨物との通関の流れの違いについて理解を深めました。また、社会悪物品摘発の現状、知的財産侵害物品の監視・取締りの現状を見学しました。



午後は羽田空港に移動し、東京税関羽田税関支署、動物検疫所羽田空港支所、横浜植物防疫所羽田空港支所で通関に係る税関・他法令手続と実際の貨物検査の様子を見学し、最後は東京国際エアカーゴターミナル(株)へ移動。貨物が蔵置されている上屋を見学し、航空貨物の流れや荷役の様子について理解を深めました。東京支部・横浜支部との共催で実施。

教育セミナー「貿易実務 金融編」

[2.26/於:連合会館(東京)]

貿易実務の中で貨物の受渡契約と共に知識として必要不可欠な代金決済と外国為替等について、信用状(L/C)取引からその他の代金決済方法を整理し、資金の流れについて網羅的に解説しました。



《CIPIC》

発明推進協会招聘の外国税関職員と権利者との意見交換

[2.21/於:発明推進協会会議室]

インドネシア税関における真贋識別セミナー

[2.25/於:インドネシア税関会議室]

CIPIC会員による税関見学会

[2.26/於:横浜税関]

【3月】

AEO事業者連絡協議会分科会(京浜地区)

[3.1/於:連合会館(東京)]

製造・輸出入事業者(64社・81名)、通関・物流事業者(74社・110名)が参加し、東京税関AEOセンターからの説明及びAEO事業者(㈱日立製作所、㈱アルプス物流)による実務事例の発表を行いました。また、これまでの分科会等で出された要望・意見を検討会において議論し、その結果についての報告を行った。



教育セミナー「貿易取引のリスク対策」

[3.1/於:連合会館(東京)]

貿易取引の中で実際のトラブル事例に基づき、トラブルの発生しやすい「売買契約」「インコタームズ」「貨物損傷とクレーム・保険求償」「三国間貿易」に焦点を絞って解説。どういった事態が発生しうるのか、そしてどのように対処すべきなのか、さらに未然に回避するための方法にまで踏み込んで理解を深めました。



2019年度 通関士養成講座ガイダンス

[3.6/於:連合会館(東京)]

通関士資格の取得を目指す人のための2019年度講座の説明会です。通関士の仕事と役割、通関士試験の概要説明、勉強法の紹介等を実施し、第52回通関士試験の合格者から、勉強法や試験本番までの心構えなどについてお話いただきました。

貿易実務研究部会(第674回)

[3.6/於:学士会館(東京)]

◎「TPP11及び日EU・EPAの活用と原産地規則について」

日本製薬工業協会における講演

[3.8/於:日本製薬工業協会会議室(東京)]

日EU・EPAを中心にメガEPA原産地規則についての講演を行いました。

教育セミナー「国際物流 ベトナム進出とビジネスリスク」

[3.8/於:連合会館(東京)]

ベトナムについて投資と税務の二つの側面から展開される講座です。午前はベトナムの投資法と企業法の概要、会社設立手続や就労規制といった労働法の概要について解説しました。午後は輸出加工企業での税務リスクや加工貿易に関連したベトナム税関における事後調査の事例、新たに施行された通関制度の特徴と注意点、その対応策としての在庫管理や管理会計の重要性について解説しました。

AEO研修

[3.14/於:連合会館(東京)]

AEO事業者に必要なとされる通関手続及びAEO制度についての研修を行い、29名(満員)が参加しました。

AEO研修 成田見学会

[3.15/於:成田空港]

AEO事業者を対象とした成田見学会を開催。AEO倉庫業者に係る保税地域と一般の保税地域の見学及び東京税関成田航空貨物出張所で航空貨物に係る税関手続やAEO制度についてご説明をいただきました。19名(満員)が参加しました。

教育セミナー「品目分類 第6回」

[3.18/於:連合会館(東京)]

第6回の品目分類では、85類の電気機器等とその部分品・附属

品の分類について検討しました。また、85類から除外される部分品・附属品の取扱いについても整理しました。

平成30年度下期全国事務局長会議

[3.19/於:連合会館(東京)]

高橋理事長、本部事務局、全国9支部の事務局長が一同に集まり、会員からの要望や今後の事業運営について意見交換がされました。

第44回理事会及び役員等懇談会

[3.20/於:学士会館(東京)]

2019年度事業計画及び予算書、平成30年度下期の職務執行状況が行われ、慶應義塾大学大学院 法務研究科教授 庄司亮宏氏に「Brexitの行方と日EU関係の展望」についてご講演いただきました。

『基礎から学ぶ中国貿易実務』発行

[3.22]

対外貿易権から、中国税関の構造、加工貿易制度、保税制度の活用方法にいたるまで、中国取引の全般を、経験豊富な著者が分かりやすく解説しています。



定価: 本体2,700円+税

「メガEPA原産地規則研修」

[3.25/於:連合会館(東京)]

メガEPA(TPP11及び日EU・EPA)にかかる原産地規則についての研修を行い、57名(満席)が参加しました。メガEPAでは、自己申告(証明)制度が採用されており、参加者からは熱心に質問が出されました。

『通関士試験問題・解説集(2019年度版)』発行

[3.27]

「過去3年の本試験問題」編は、試験に出題されたそのままを収録し、詳細な解説をつけました。また、過去10年の試験問題を、科目別・項目別にまとめ出題頻度順に並び替えました。



定価: 本体3,700円+税

『外国貿易概況2018年12月号』発行

[3.28]

日本の貿易統計を多角的視点で集計した冊子です。12月号は年集計号となります。



定価: 本体3,160円+税

『日本貿易月表2018年12月号(品別国別編)』発行

[3.29]

2018年の集計号となり、各品目毎に貿易統計確定値及び2017年の修正値を掲載しています。



定価: 本体28,000円+税

「CIPIC」

CIPIC運営委員会

[3.8/於:日本関税協会会議室]

CIPICに関する平成31年度事業計画及び予算について審議いただき、この結果は日本関税協会全体の同年度事業計画及び予算に含めて、同月20日に開催された公益財団法人日本関税協会の理事会に報告・了承されました。



【4月】

『実行関税率表(2019年度版)』発行

[4.1]★会員配付

輸入申告において貨物を分類するために記載を要する品名・品目番号及び税率(基本、協定、特惠、暫定)と取扱単位を一覧できるように掲載しています。その他注書では、各品目に係る固有の法律について、その名称を表示しています。

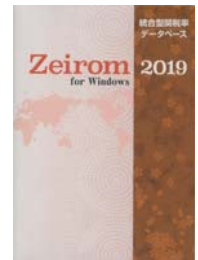


定価: 本体24,000円+税

『Zeiom 2019』発売

[4.1]

実行関税率表、輸出統計品目表、関税率表解説、関税分類例規集などの書籍データを検索、表示、印刷、出力するデータベースソフト(CD-ROM)です。



定価: 本体38,000円+税

『日本貿易月表2018年12月号(国別品別編)』発行

[4.6]

2018年集計号で、国と地域を基軸としており、日本と取引のある国・地域の年間輸出入を詳細に掲載しています。



定価: 本体40,000円+税

貿易実務研究部会(第675回)

[4.9/於:学会館(東京)]

◎「貿易取引におけるブロックチェーン技術を基盤としたデジタルプラットフォームの活用について」

『通関士試験の指針(2019年度版)』発行

[4.12]

通関業法や関税法など、試験科目となっている法規の各項目について丁寧に記述しています。また、『通関士試験問題・解説集』との「相互参照表」も掲載しています。



定価: 本体5,800円+税

AEO検討会

[4.12/於:関税協会会議室(東京)]

AEO制度の利用促進のための要望事項に関する最終調整及び意見交換を行いました。

2019年度通関士養成各種講座(通信教育講座、講習会)開講

◎開講期間:2019年4月~9月

2019年度第20回全国通関士模試、オンライン模試申込受付開始

[4.18]

2019年度 通関士通信教育講座 スクーリング開講

[4.20-21/於:連合会館(東京)]

通関士養成通信教育講座受講生のうち、希望者53名を対象に二日間のスクーリングを行いました。

2019年度 通関士養成講座 東京税関見学会

[4.22/於:東京税関]

通関士養成講座受講生のうち、参加希望者35名を対象に東京税関の見学会を行いました。

《CIPIC》

CIPIC講演会

[4.1/於:連合会館(東京)]

財務省関税局業務課知的財産調査室坂田室長から「税関における知的財産侵害物品の水際取締り」に関してご講演いただいた後、「特許権侵害物品の水際差止めを実現するためのポイント」と題するパネルディスカッションを開催しました。保土谷化学工業(株)津久井法務部長、原田雅章知財事務所原田弁理士、東京税関知財センター藤本上席調査官にパネリストとしてご参加頂き、関智文法律事務所関弁理士にモデレーターをご担当いただきました。



【5月】

「AEO制度の利用促進のための要望書」を提出

[5.8/於:財務省関税局]

AEO事業者連絡協議会・分科会で作された意見要望等を取り纏めた「AEO制度の利用促進のための要望書」を財務省関税局へ提出しました。本要望書には、AEO輸出入者が行う再輸出・再輸入の減免税措置の緩和等9項目の要望を盛り込みました。



貿易実務研究部会(第676回)

[5.10/於:学会館(東京)]

◎「今後企業に求められるEPAの検認対策」

2019年度 通関士通信教育講座 スクーリング開講

[5.12/於:連合会館(東京)]

通関士養成通信教育講座受講生のうち、希望者48名を対象に二日間のスクーリングを行いました。

2019年度 通関士養成講座 東京税関見学会

[5.14/於:東京税関]

通関士養成講座受講生のうち、参加希望者30名を対象に東京税関の見学会を行いました。

第40回理事会

[5.14/於:学会館(東京)]

平成29年度事業報告及び決算報告、評議員会招集、CIPIC運営委員の承認等が行われました。

「メガEPA原産地規則研修」

[5.20/於:連合会館(東京)]

メガEPA(TPP11及び日EU・EPA)にかかる原産地規則についての研修を行い、58名(満席)が参加しました。メガEPAでは、自己申告(証明)制度が採用されており、参加者からは熱心に質問が出されました。

『通関士試験補習シリーズ 通関手続ドリル2019』発行

『通関士試験補習シリーズ 計算問題ドリル2019』発行

『通関士試験補習シリーズ 関税評価ドリル2019』発行

[5.22]

過去10年の本試験を分析した上で、出題分野を整理し、さらに第53回試験の出題範囲となる法改正も追加し掲載しました。



定価: 本体2,000円+税



定価: 本体2,000円+税



定価: 本体2,000円+税

『通関士試験ゼロからの申告書2019』発行

[5.22]

通関士試験で実務経験が無い受験者にとって頭を悩ませる「申告書作成」に焦点を当てた参考書です。



定価: 本体3,000円+税

『通関士試験まるわかりノート2019』発行

[5.22]

150余の豊富な例題・解説、解法のテクニック等を、1テーマにつき見開き2頁でまとめており、どのような事項が試験に出題されるかを把握できます。また、語句選択式問題等で頻出する条文をまとめて掲載しました。



定価: 本体3,700円+税

教育セミナー「実地研修 横浜港」

[5.22/於:横浜港]

午前は横浜税関広報展示室内を見学。税関業務についての説明を受け、その後、横浜税関監視部本牧埠頭コンテナ検査センターへ移動し、税関における監視・取締りの意義や重要性、大型X線検査装置・開披検査場の見学を通じて実際の貨物検査の流れについて理解を深めました。午後は本牧埠頭B/C突堤のコンテナヤードを見学し、コンテナ貨物の搬入・搬出の流れや実際のコンテナ荷役の様子を本船間近から見学後、「マリンシャトル」にて海上から船の視点で港湾各種施設を見学しました。横浜支部との共催で実施。

**AEO事業者連絡協議会**

[5.22/於:TKP御茶ノ水会議室(東京)]

「AEOの経済効果」と題し元長崎大学経済学部教授鶴田様にAEO制度の経済効果分析について御講演をいただきました。また、財務省関税局より「最近のAEO制度を取り巻く状況について」、東京都港湾局より「東京2020大会時の円滑な港湾物流確保について」ご説明をいただきました。AEO事業者250名が参加しました。

**教育セミナー「通関手続 入門編」**

[5.27/於:連合会館(東京)]

貿易業務・通関手続業務に初めて携わる方を対象にした入門講座です。基本的な通関手続の概要や昨今の通関を巡る新制度の経緯について解説した後に、具体的な輸入通関手続と関税制度、搬入・出港届から始まる輸出通関手続の流れについて解説しました。

**第21回評議員会及び理事会・懇談会**

[5.29/於:学士会館(東京)]

第21回評議員会及び第41回理事会、理事会終了後には懇談会を開催しました。(次頁参照)

教育セミナー「ロールプレイで学ぶ はじめての貿易実務」

[5.31/於:連合会館(東京)]

貿易業務に初めて携わる方を対象とした貿易実務セミナーです。午前は、基本的な輸出の流れを学習し、午後は数人のグループに分かれロールプレイ形式で各プレイヤーの貿易書類を作成し、貿易実務を体感しました。

**《CIPIC》****関税局業務課知的財産調査室とCIPIC会員との意見交換会**

[5.9/於:財務省会議室]

東アフリカ共同体加盟国税関職員との円卓会議

[5.13/JICA東京センター会議室]

WCO留学生によるCIPIC会員企業訪問

[5.13、5.16、5.23、6.4]

【6月】**貿易実務研究部会(第677回)**

[6.3/於:学士会館(東京)]

◎「農林水産物・食品の輸出促進について」

教育セミナー「貿易実務 基礎編」

[6.4/於:連合会館(東京)]

この講義では、貿易取引における主要書類の目的とそれぞれの機能の解説からスタートし、インコタームズとその費用・危険負担の範囲や貨物の運送方法貿易取引に必要な知識を体系的に解説。

**「メガEPA原産地規則研修」**

[6.10/於:CIVI研修センター新大阪東(大阪)]

メガEPA(TPP11及び日EU・EPA)にかかる原産地規則についての研修を行い、52名(満席)が参加しました。メガEPAでは、自己申告(証明)制度が採用されており、参加者からは熱心に質問が出されました。

教育セミナー「国際物流 中国の通関と貿易-その現状と問題点-」

[6.11/於:連合会館(東京)]

経験豊富な講師の解説により中国の貿易制度、通関制度、加工貿易制度等について理解を深める講座です。中国の独特な商慣習を整理することで、対中貿易に携わる企業が抱える問題点を参加者たちで共有し、問題解決の糸口となるよう講義を展開。講義後も参加者から多くの質問が飛び交い、中国貿易についての理解を深めました。

教育セミナー「実地研修 東京港」

[6.14/於:東京港]

午前中は、視察船新東京丸に乗船し、海上から東京港の概要や今後の動向等の説明を聞きながら、コンテナターミナルを見学。午後は、東京税関青海コンテナ検査センターにて、大型X線検査装置、開披検査場を見学し、監視業務について理解を深めました。その後、大井埠頭3号4号バースにてコンテナターミナルを概観し、最後は東京税関本関広報広聴室を見学し、税関業務の説明を受けました。東京支部との共催で実施。

■今後の予定**【6月】****教育セミナー「実地研修 成田国際空港」**

◎開催日:2019年6月20日(木) ◎会場:成田国際空港

◎受講料:賛助会員:12,000円+税/一般:18,000円+税

AEO研修

◎開催日:2019年6月24日(月) ◎会場:連合会館(東京)

教育セミナー「基礎から振り返る貿易実務」

◎講師:高橋靖治氏

◎開催日:2019年6月24-25日(月-火) ◎会場:連合会館(東京)

◎受講料:賛助会員:24,000円+税/一般:36,000円+税

《CIPIC》**サウジアラビア税関に対する識別研修ミッション**

◎開催日:2019年6月19日(水)、20日(木)

【7月】

貿易実務研究部会(第678回)

◎開催日:2019年7月2日(火) ◎会場:学士会館(東京)

◎「貿易保険制度の概要について」

◎講師:㈱日本貿易保険 営業第一部 シニアアドバイザー 坪井美奈子氏

「国際物流 検証:中国貿易と通関(輸出編)」

◎講師:岩見辰彦氏

◎開催日:2019年7月9日(火) ◎会場:連合会館(東京)

◎受講料:賛助会員:14,000円+税/一般:21,000円+税

教育セミナー「国際物流 検証:中国貿易と通関(輸入編)」

◎講師:岩見辰彦氏

◎開催日:2019年7月10日(水) ◎会場:連合会館(東京)

◎受講料:賛助会員:14,000円+税/一般:21,000円+税

教育セミナー「貿易実務 貿易取引の英文レター」

◎講師:川村久美子氏

◎開催日:2019年7月22日(月) ◎会場:連合会館(東京)

◎受講料:賛助会員:10,000円+税/一般:15,000円+税

教育セミナー「貿易実務 金融編」

◎講師:曾我しのぶ氏

◎開催日:2019年7月26日(金) ◎会場:連合会館(東京)

◎受講料:賛助会員:14,000円+税/一般:21,000円+税

教育セミナー「通関手続 入門編」

◎講師:石原伸志氏

◎開催日:2019年7月29日(月)

◎会場:新梅田研修センター(大阪)

◎受講料:賛助会員:12,000円+税/一般:18,000円+税

《CIPIC》

東京都中小企業公社セミナー

◎開催日:2019年7月26日(金)

第23回評議員会及び第46回理事会・懇談会について

2019年5月30日(木) / 於:学士会館

第23回評議員会において、平成30年度事業報告と平成30年度決算報告が承認されました。

公益法人は公益事業を展開し、その便益を広く一般国民に受益することが期待されることから、事業別に収入が費用を上回らない収支相償の原則が適用されますが、協会の決算書もこれに沿ったものとなります。なお、報告・承認された事業報告書及び決算報告書等は6月末までに内閣府へ提出されます。

その他の議題として評議員の選任及び理事の選任が行われ、評議員は20名中17名が重任され、3名が新任として就任されました。理事は14名中9名が重任され、5名が新任として就任されました。評議員会終了後、第46回理事会が開催され、理事長等の選任が行われ、渡辺裕泰氏が理事長に選任されました。

理事会終了後の懇談会においては、冒頭で渡辺裕泰新理事長が挨拶に立ち、世界情勢、税関が取り組む政策への相互協力、側面支援について述べ、最後に当協会が70周年を迎えることに触れました。



渡辺理事長

続いて挨拶に立った中江元哉関税局長は、今後控える日本の大きな行事において、テロ対策が近々の課題であり、併せて訪日外国人の増加に伴う旅客の円滑な通関と水際取締の強化について述べました。また、TPP11、日EUEPAにおける当協会の役割について述べ、関税局と当協会との協力体制の必要性について触れながら挨拶しました。



中江関税局長

第27回 “コラム連載、ついに最終回！”

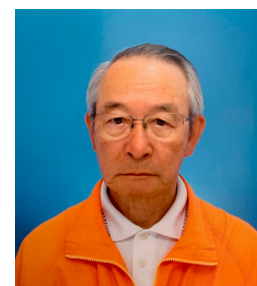
芳賀 勝志

今回のコラムが最終版だとのこと。7～8年前、当協会の高橋麻志夫専務理事から執筆の打診を受けたのが、そもそものきっかけ。公益財団法人として『日本関税協会』が発足し協会会員用の機関紙“ハーモニー”を発刊することになり、その機関紙の一部のコラム記事の執筆連載を依頼されたのだ。2～3回程度の連載なら何とかかなりそうかなと安易に引き受けたものの、今回の最終版がなんと27回目に達してしまった。これには当の本人も正直驚きを隠せない。ただ、内容の評価に関し、元大山理事長から「お世話になっています」とお礼の一言を立ち話で頂いたことがあったが、これ以外のコメントを直接耳にすることがなかったのが残念と言えば残念。

私のコラムの構成は、4つのフレーズでいわゆる“起承転結”の流れとなるように心がけている。取り上げた話題は極力身近なものとし、しかもできるだけ平易な表現で読者に受け入れやすくしたつもりだった。コラムの執筆は、関税局総務課での広報係長時代が始まり。その頃、「関税局報」なる月3回の旬報を発行していて、その表紙下部に“さざなみ”と称するコラム欄があってそれを担当したのが出発点だったかも知れない。40年ほど前になってしまうが、その当時局報の審査役の企画係長で隣の席におられたのがALSOK（株）現社長の青山幸恭さん、「コラム原稿を役得で真っ先に拝見できるのが嬉しい」と言っていたのが懐かしい思い出だ。

その後、コラム執筆はあちこちで体験することが結構多くあって、以来、生意気にも“コラムニスト”を標榜させてもらっている。すでに「縁の下からのメッセージ」というタイトルで小型のコラム集を一昔前に発刊済みだが、今回のハーモニーに連載したコラムを合体させ集大成できればというのが究極の望みになろうか。関税局には昭和42年（1967年）から63年（1988年）まで21年間在籍、その間、当然関税協会とは講習会の講師で往訪したりや、「貿易実務ダイジェスト」で法令等改正の解説記事を担当したりなど、長期かつ広範囲なお付き合いがあって、今も貴重な経験を共に歩ませてもらったとむしろ有難みをも感じている。

創刊時より長期にわたってご執筆いただきありがとうございます。活動予定や活動報告が中心の本誌は無機質なものとなりがちですが、本コラムは華を添えるものとなりました。本誌は今号で最終号となりますが、芳賀様の今後の益々のご活躍を祈念申し上げ、感謝の言葉とさせていただきます。



【著者略歴】

芳賀勝志（はがかつし）
（ペンネーム「志朗」）

1943年 北海道夕張郡由仁町生まれ
1962年 大蔵省入省（函館税関入関）
1967年 大蔵省（関税局）出向・転入
1979年 関税局総務課広報係長
1999年 東京税関監視部長
2000年 大蔵省退官

趣味は体力保持目的レベルのスポーツ全般、近況としては地元シルバー人材センターで広報委員等の立場で10年ほど貢献中

函館支部

■主な活動

【2019年2月】

苫小牧地区講演会

[2.21/於:グランドホテルニュー王子(苫小牧)]

函館支部苫小牧地区協議会は、苫小牧港管理組合専任副管理者・佐々木秀郎氏を講師にお迎えし、地区講演会を開催しました。

講演では「北海道胆振東部地震における苫小牧港が果たした役割と港湾機能の強化」と題し、地震の被害状況、震災後フェリーなど船舶が活躍したこと、港湾BCPの発動と今後へ向けた課題、さらには港湾機能強化への構想などについて話され、参加者は当時は思い、傾きながら聞き入っておりました。



橋本地区協議会会長挨拶



佐々木専任副管理者の講演

【4月】

留萌地区協議会定時総会及び講演会

[4.22/於:留萌産業会館]

◎演題:最近の税関行政について

◎講師:函館税関監視部長 桜庭 哲也 氏

稚内地区協議会定時総会及び講演会

[4.23/於:稚内海員会館]

◎演題:最近の税関行政について

◎講師:函館税関監視部長 桜庭 哲也 氏

原産地規則説明会

[4.25/於:北海道立道民活動センター「かでの2・7」(札幌市)]

函館支部は、4月25日(木)札幌市において「原産地規則説明会」を開催しました。

講師に東京税関業務部原産地センターから佐藤上席調査官・田中上席調査官をお迎えし、原産地規則の基本的事項の解説のほか、昨年末と今年相次いで発効したTPP11協定、日EU・EPA協定で採用された「自己申告制度」を中心に、ケーススタディを含めて分かりやすく詳細に説明いただきました。

午後約半日に及ぶ長時間の説明会でしたが、参加者は熱心に聴講して質問も出されるなど有意義な説明会となりました。

また、「理解が深まった。今後の仕事の役に立つ。」と評価された参加者が殆どで、次の開催を望む声も多く聞かれました。



原産地規則説明会

■今後の予定

【2019年5月】

札幌地区協議会定時総会及び講演会

◎日時:2019年5月8日(水)

◎場所:札幌プリンスホテル

苫小牧地区協議会定時総会及び講演会

◎日時:2019年5月8日(水)

◎場所:グランドホテルニュー王子

小樽地区協議会定時総会及び講演会

◎日時:2019年5月9日(木)

◎場所:ホテルノルド小樽

室蘭地区協議会定時総会及び講演会

◎日時:2019年5月9日(木)

◎場所:室蘭プリンスホテル

釧路地区協議会定時総会及び講演会

◎日時:2019年5月9日(木)

◎場所:ANAクラウンプラザホテル釧路

根室地区協議会定時総会及び講演会

◎日時:2019年5月10日(金)

◎場所:根室商工会館

八戸地区協議会定時総会及び講演会

◎日時:2019年5月13日(月)

◎場所:八戸グランドホテル

青森地区協議会定時総会及び講演会

◎日時:2019年5月20日(月)

◎場所:アップルパレス青森

秋田地区協議会定時総会及び講演会

◎日時:2019年5月24日(金)

◎場所:秋田ビューホテル

【6月】

釜石・大船渡地区協議会定時総会及び講演会

◎日時:2019年6月11日(火)

◎場所:釜石ベイシティホテル

函館支部定時幹事会及び事業報告会、講演会

◎日時:2019年6月13日(木)

◎場所:函館国際ホテル

東京支部

■主な活動

【2019年2月】

教育セミナー「実地研修(川崎外郵・羽田空港)」(本部・横浜共催)

[2.20/於:川崎外郵、羽田空港]

【3月】

群馬地区講演会

[3.5/於:ホテルメトロポリタン高崎]

◎演題:「最近の税関行政等について」

◎講師:東京税関長 岸本 浩 氏

高崎市内において3月5日、岸本東京税関長を講師に迎え、税関におけるテロ対策、密輸取締りなどに加え、訪日外国人旅客の増加などに伴い空港に電子申告ゲートを設けることや日EU・EPA、日米物品貿易協定交渉などについて講話していただきました。



東京税関長 岸本 浩 氏

山形地区講演会

[3.6/於:ホテルメトロポリタン山形]

◎演題:「最近の税関行政等について」

◎講師:東京税関 監視部長 前川 隆一 氏

山形市内において3月6日、前川東京税関監視部長を講師に迎え、東京税関における覚醒剤押収量が過去最高の約500kgを記録し、薬物汚染が深刻な状況にあることやTPP11、日EU・EPA等についても講話していただきました。



東京税関 監視部長 前川 隆一 氏

新潟地区講演会

[3.7/於:ANAクラウンプラザホテル新潟]

◎演題:「税関行政について」

◎講師:東京税関 業務部長 北村 直彦 氏

新潟市内において3月7日、北村東京税関業務部長を講師に迎え、輸出入申告における非違減少に向けた取組みや申告官署自由化後の状況などについて講話していただくとともにTPP11、日EU・EPAの原産地規則に関する資料を用意していただきました。



東京税関 業務部長 北村 直彦 氏

【4月】

東京税関本関の見学・業務説明会

[4.24、25、26/於:東京税関 本関]

会員企業の新入社員等の方を対象とした東京税関本関の見学・業務説明会を東京税関広報広聴室のご協力を得て開催したところ、190名を超える参加者があり大変、盛況な見学・業務説明会となりました。



税関広報広聴室担当官による説明風景

■今後の予定

【2019年5月】

経済連携協定の原産地規則セミナー

◎日時:2019年5月22日(水)

◎場所:TKP新橋カンファレンスセンター新館

【6月】

教育セミナー「実地研修(東京港)」(本部共催)

◎日時:2019年6月14日(金)

◎場所:東京港

【7月】

第69回 東京支部総会(定時常任幹事会・事業報告会・講演会)

◎日時:2019年7月24日(水)

◎場所:ホテルインターコンチネンタル東京ベイ

横浜支部

■主な活動

【2019年2月】

千葉地区会員懇談会

[2.6/於:ホテルポートプラザ ちば]

横浜税関監視部長 長谷川 幹人氏をお迎えして開催した講演会では、約80名の会員等が、演題「最近の貿易動向と税関行政について」の講演を傾聴されました。税関の3つの使命を安心・安全な社会の実現を中心に詳しく説明頂き、会員等は熱心に耳を傾けておられました。



吉野幹事の挨拶



講演される長谷川監視部長

横浜税関検数・検定協議会

[2.12/於:横浜税関本関]

検数・検定関係会員と税関関係部門との意見交換会を開催しました。検数・検定関係会員からは、「検数・検定の昨今の事情」の説明があり、税関側からは、「国際観光旅客税について」、「横浜税関の摘発事例について」、「保税地域の推移等について」及び「盗難自動車等の不正輸出における情報提供依頼について」の説明の後、活発な質疑応答が行われ、大変有意義なものとなりました。

最後は、検数・検定関係会員と税関の連絡・連携をより一層緊密にし、不審情報を税関へ提供することを確認し、終了しました。

【3月】

支部セミナー

[3.18/於:万国橋会議センター]

支部の新たな試みとして中国弁護士の高 師坤氏及び廖 勇氏を講師としてお迎えし、「中国税関及び税関を取り巻く環境等」との演題で支部セミナーを開催し、中国の税関制度、中国の通関手続及び中国におけるAEO制度等を説明頂きました。輸出入業者の会員が多く参加し、多数の質問が出るなど有意義なセミナーとなりました。



(左から)高氏及び廖氏



セミナー風景

【4月】

平成31年度 時局講演会

[4.15/於:ローズホテル横浜]

◎演題:「日本の通商政策課題と今後の展望」

◎講師:みずほ総合研究所 主席研究員 菅原 淳一 氏

TPP11等の経済連携協定をはじめとする通商政策を研究テーマとしている菅原氏からメガFTA・WTO改革・日米貿易交渉等の内容でご講演を頂きました。

TPP11や日EU・EPAの意義や課題等から、次の通商政策である日米貿易協定までを丁寧に説明頂き会員から大変好評を博しました。



みずほ総合研究所 主席研究員
菅原 淳一氏

【2019年2月～4月】

通関協議会の開催

本関地区ほか11官署において、計29回開催

海務協議会の開催

本関地区ほか2官署において、計4回開催

■今後の予定

【2019年5月】

東日本海事人研修

◎日時:2019年5月16日(木)

◎場所:波止場会館(横浜市)

◎内容:貿易一般

支部教育セミナー

◎日時:2019年5月28日(火)

◎場所:マリンゲート塩釜

◎内容:港と税関業務

【6月】

経済連携協定の原産地規則セミナー

◎日時:2019年6月6日(木)

◎場所:波止場会館(横浜市)



【3月】

清水地区懇談会・講演会

[3.7/於:マナーハウス・エリザベート]

清水地区において、武藤税関長をお招きし、「最近の税関行政等について」の講演をいただきました。懇談会・講演会には108名の会員が出席して和やかな交歓のうち親睦を深めて盛会に終了しました。



清水地区懇談会



武藤名古屋税関長



鈴木副支部長

【4月】

春期税関実務研修(名古屋通関業会共催)

[4.25、26/於:名古屋港湾会館]

名古屋税関業務部及び東京税関業務部から講師をお招きし、「関税評価の基礎」と「経済連携協定(EPA)原産地規則概要」等について実務研修会を開催しました。特にケーススタディを取り入れた講義は内容も豊富でとてもわかりやすいと、2日間で参加者401名から大好評を博しました。



研修風景



研修講師

名古屋支部

■主な活動

【2019年2月】

「四日市地区懇談会・講演会」

[2.5/於:四日市都ホテル]

四日市地区において、武藤税関長をお招きし、「最近の税関行政等について」の講演をいただきました。懇談会・講演会には71名の会員が出席して和やかな交歓のうち親睦を深めて盛会に終了しました。



四日市懇談会



小菅副支部長

「AEO事業者連絡協議会東海地区分科会」(本部共催)

[2.18/名古屋港湾会館]

AEO事業者2社から、現在の取組状況について発表があり、参加した事業者の方々は他社の取組状況について熱心に耳を傾けられていました。

また、関税局業務課担当官をはじめ本部講師から「最近のAEO制度に係る取組みについて」等の説明が行なわれました。

■今後の予定

【2019年6月】

日本関税協会名古屋支部 総会・時局講演会・懇談会

◎日時:2019年6月5日(水)

◎場所:名古屋観光ホテル

大阪支部

■主な活動

【2019年2月】

AEO研修(本部主催)

[2.4/於:CIVI研修センター新大阪東]

AEO業者事業者連絡協議会分科会(本部主催)

[2.5/於:CIVI研修センター新大阪東]

日EU・EPA及びTPP11に係る原産地規則説明会(本部主催)

[2.6/於:エル・おおさか]

◎講師:東京税関総括原産地調査官 担当官



保税南港会幹事会

[2.4]

保税南港会総会

[2.8]

関税分類研修会

[2.19/エル・おおさか]

◎講師:大阪税関業務部首席関税鑑査官 担当官



【3月】

関税分類研修会(南大阪地区)

[3.6]

福井地区保税会定例総会

[3.14]

関税評価研修(本関)

[3.12/エル・おおさか]

◎講師:大阪税関業務部首席関税評価官部門 担当官



保税南港会幹事会

[3.29]

【4月】

舞鶴・宮津地区会総会、講演会

[4.10/於:舞鶴グランドホテル]

◎講師:大阪税関長 高木 隆 氏

◎演題:世界の貿易政策の動向と税関行政

京滋地区会総会、講演会

[4.16/於:京都タワーホテル]

◎講師:大阪税関長 高木 隆 氏

◎演題:世界の貿易政策の動向と税関行政

石川地区会総会、講演会

[4.17/於:ホテル金沢]

◎講師:大阪税関長 高木 隆 氏

◎演題:世界の貿易政策の動向と税関行政

富山地区会総会、講演会

[4.18/於:富山第一ホテル]

◎講師:大阪税関長 高木 隆 氏

◎演題:世界の貿易政策の動向と税関行政

■今後の予定

【2019年5月】

和歌山地区会総会、講演会

◎日時:2019年5月14日(火)

◎場所:ダイワロイネットホテル和歌山

◎講師:大阪税関長 高木 隆 氏

◎演題:「世界の貿易政策の動向と税関行政

福井地区会総会、講演会

◎日時:2019年5月15日(水)

◎場所:ユアーズホテルフクイ

◎講師:大阪税関長 高木 隆 氏

◎演題:「世界の貿易政策の動向と税関行政

南大阪地区会総会、講演会

◎日時:2019年5月22日(水)

◎場所:アゴーラリージェンシー堺

◎講師:大阪税関長 高木 隆 氏

◎演題:「世界の貿易政策の動向と税関行政

関空地区会総会、講演会

◎日時:2019年5月29日(水)

◎場所:関西空港会議場

◎講師:大阪税関長 高木 隆 氏

◎演題:「世界の貿易政策の動向と税関行政

【6月】

第70回大阪支部定時幹事会、総会、講演会

◎日時:2019年6月6日(木)

◎場所:ホテル日航大阪

時局講演会

◎日時:2019年6月6日(木)

◎場所:ホテル日航大阪

◎講師:みずほ総合研究所(株) 政策調査部 主席研究員
菅原 淳一 氏

演題:「日米貿易交渉の現状と展望

—『対日交渉目的』にみる米国の狙い—

神戸支部

■主な活動

【2019年2月】

境税関支署管内貿易概況説明会

[2.8/境港]

保税業務担当者研修会

[2.14・15(神戸)、20(岡山)、25(広島)、26(香川)]



米村 上席調査官



東大園 上席監視官



田邊 上席調査官



NACCSセンター関西事務所 青木 所長



神戸会場



広島会場



岡山会場



高松会場

通関連絡会

[2.19/新居浜]

【3月】

第63回 新居浜港貿易懇話会

[3.13/新居浜]

通関連絡会

[3.19/新居浜]

税関業務勉強会

[3.19/浜田]

保税業務担当者研修会

[3.26/福山]

第56回三島・川之江港貿易懇話会

[3.27/新居浜]

「保税地域の許可及び届出手続き等に関する手引き」発行

[3.25/神戸]

【4月】

「協議会報ふくやま(第26号)」発行

[4.1/福山]

第59回 尼崎協議会 定時総会・講演会

[4.5/尼崎市中小企業センター]

◎演題:最近の税関行政について

◎講師:神戸税関総務部長 仲丸 浩史 氏

第41回 境港協議会 定時総会・講演会

[4.9/境港商工会議所]

◎演題:最近の税関行政について

◎講師:神戸税関長 石川 紀 氏



第54回 姫路協議会 定時総会・講演会

[4.11/姫路キャッスルグランヴィリオホテル]

◎演題:最近の税関行政について

◎講師:神戸税関長 石川 紀 氏



第48回 宇野協議会 定時総会・講演会

[4.12/サンピーチOKAYAMA]

◎演題:最近の税関行政について

◎講師:神戸税関長 石川 紀 氏

保税部会総会

[4.12/宇野]

第30回 浜田協議会 定時総会・講演会

[4.16/浜田ニューキャッスルホテル]

◎演題:最近の税関行政について

◎講師:神戸税関総務部長 仲丸 浩史 氏



通関連絡会

[4.16/新居浜]

第50回 水島協議会 定時総会・講演会

[4.17/倉敷国際ホテル]

◎演題:最近の税関行政について

◎講師:神戸税関長 石川 紀 氏

保税部会・税関連絡協議会合同総会

[4.17/広島]

保税業務説明会

[4.18/新居浜]

通関連絡会

[4.16/新居浜]

第58回 呉協議会 定時総会・講演会

[4.23/呉阪急ホテル]

◎演題:最近の税関行政について

◎講師:神戸税関長 石川 紀 氏

第14回 福山協議会 定時総会・講演会

[4.24/福山ニューキャッスルホテル]

◎演題:最近の税関行政について

◎講師:神戸税関長 石川 紀 氏

■今後の予定.....

【2019年5月】

第55回 徳島協議会 定時総会・講演会

◎日時:2019年5月8日(水)

◎場所:ホテルクレメント徳島

第52回 高知協議会 定時総会・講演会

◎日時:2019年5月9日(木)

◎場所:城西館

第59回 新居浜協議会 定時総会・講演会

◎日時:2019年5月14日(火)

◎場所:リーガロイヤルホテル新居浜

第50回 今治協議会 定時総会・講演会

◎日時:2019年5月15日(水)

◎場所:今治国際ホテル

第50回 松山協議会 定時総会・講演会

◎日時:2019年5月16日(木)

◎場所:アイテムえひめ

第52回 広島協議会 定時総会・講演会

◎日時:2019年5月21日(火)

◎場所:リーガロイヤルホテル広島

第59回 香川協議会 定時総会・講演会

- ◎日時:2019年5月22日(水)
- ◎場所:オークラホテル丸亀
- 原産地規則説明会**
- ◎日時:2019年5月28日(火)
- ◎場所:高松センタービル
- ◎日時:2019年5月31日(金)
- ◎場所:RCC文化センター

【6月】**第70回 神戸支部定時総会・講演会**

- ◎日時:2019年6月11日(火)
- ◎場所:ホテルオークラ神戸
- 原産地規則説明会**
- ◎日時:2019年6月7日(金)
- ◎場所:神戸ポートオアシス

門司支部**■主な活動****【2019年2月】****保税業務管理者研修会・保税実務担当者研修会(大分地区)**

- [2.7/於:大分港湾合同庁舎(大分市)]
- ◎講師:門司税関 監視部 保税地域監督官 新屋 政男 氏
- 業務管理者研修会には18名、実務担当者研修会には24名の参加者がありました。



研修風景

保税業務管理者研修会・保税実務担当者研修会(岩国地区)

- [2.20/於:岩国港湾合同庁舎(岩国市)]
- ◎講師:門司税関監視部保税地域監督官 新屋 政男 氏及び同部門 実務指導官 松永 和義 氏
- 業務管理者研修会には17名、実務担当者研修会には19名の参加者がありました。



研修風景

【3月】**保税実務担当者研修会及びMOU連絡会(西山口ブロック)**

- [3.5/於:下関海陸運送(株)会議室(下関市)]
- ◎講師:門司税関監視部 実務指導官 松永 和義 氏
- 同研修会には32名の方が参加されました。また、研修後に開催されましたMOU連絡会で、下関税関支署統括監視官 和氣 義明氏から不審貨物に係る情報提供依頼等がありました。



研修風景

海外展開支援セミナー 日EU/EPA・TPP11の活用に向けて

- [3.7/於:毎日西部会館(北九州市)]
- ◎講師:門司税関原産地調査官 三輪 義隆 氏、日本貿易振興機構 朝倉 啓介 氏

門司税関、ジェトロ北九州、北九州商工会議所が主催し、当支部が後援した同セミナーに39名の参加者がありました。

NACCS利用者向け保税業務研修会(門司・長崎支部等共催)

- [3.13/於:福岡県中小企業振興センター(福岡市)]
- ◎講師:NACCS九州事務所 中村 和貴 氏
- 保税業務に従事している担当者を対象に、これまでに同事務所に寄せられた問合せ等を中心に、具体的な手続きについて説明が行われました。

今回は、九州経済圏エリアから182名の参加者があり、熱のこもった充実した内容の研修会でした。研修会終了後も講師等を囲んで個別質問を展開するなど参加者の関心の高さが伺われました。



研修風景

保税業務管理者研修会・保税実務担当者研修(伊万里・唐津地区)

- [3.15/於:伊万里港湾合同庁舎(伊万里市)]
- ◎講師:門司税関監視部保税地域監督官 新屋政男 氏
- 業務管理者研修会には11名、実務担当者研修会には10名の参加者がありました。



研修風景

門司・小倉地区MOU連絡会

- [3.27/於:門司港湾合同庁舎(北九州市)]
- ◎説明事項等
- (1)密輸に関する情報提供依頼及び連絡事項について(門司税関)
- (2)NACCS業務について<保税関係>(NACCSセンター)
- (3)会員各位からの協議、要望事項について
- 以上の項目に沿って説明が行われました。当日は、同地区の会員76名が参加されました。



MOU連絡会風景

【4月】**承認工場研修(長崎支部等共催)**

- [4.12/於:福岡港湾合同庁舎(福岡市)]

4月12日(午後)、免税の輸入穀類を使用して家畜等の飼料を製造する工場を対象にした「承認工場研修会」を、門司税関監視部保税地域監督官 新屋 政男 氏を講師に迎え、開催しました。

「承認工場」に対する研修会は毎年開催してきましたが、昨年末来、TPP11・日EU EPAが順次発効される中、関係国から輸入される飼料用麦について、説明を加えた研修内容となりました。九州は畜産が盛んで、飼料工場が多く所在しており、新制度の理解を早期に深めるため、門司、長崎支部の共催で開催し、九州7県から23社、33名の参加者がありました。



研修風景

経済連携協定の原産地規則説明会(長崎・沖縄支部共催)

[4.15、16/於:福岡県中小企業振興センター(福岡市)]

◎講師:東京税関業務部総括原産地調査官 原産地調査官 荻原次郎 氏、調査官 小島 聖子 氏

今般、東京税関から講師を派遣していただき、経済連携協定(EPA)のメリットを活用するうえでポイントとなる原産地規則について説明会を開催しました。昨年末来、TPP11・日EU EPAが順次発効される中、参加者は講師の説明にメモを取るなど熱心に傾聴していました。参加者からは、ケーススタディもあり非常に分かりやすい内容でしたとの声も多く聞かれました。

なお、参加者は二日間で延137名となりました。



説明会風景

保税業務に係る初任者研修会(福岡空港地区)

[4.17/於:福岡空港合同庁舎(福岡市)]

◎講師:福岡空港税関支署 統括監視官(保税担当)

研修会には7社15名の方が参加されました。



研修風景

■今後の予定

【2019年6月】

令和元年度 定時支部幹事会、定時支部総会、保税部会役員全体会議

◎日時:2019年6月17日(月)

◎場所:プレミアホテル門司港(北九州市)

時局講演会

◎日時:2019年6月17日(月)

◎場所:プレミアホテル門司港(北九州市)

◎演題:日本企業の海外ビジネス展開動向～ジェトロ・アンケート調査結果を基に解説～

◎講師:日本貿易振興機構 海外調査部 国際経済課長 米山洋 氏

長崎支部

■主な活動

【2019年2月】

鹿児島地区会員講演会・懇談会

[2.8/於:ホテル・レクストン鹿児島(鹿児島市)]

長崎税関長 江口博行氏を講師にお迎えして「最近の税関行政について」の演題で鹿児島地区会員講演会を開催しました。

金塊密輸入対策など税関の喫緊の課題や環境の保全に関する総合的かつ長期的な施策である「第五次環境基本計画の概要」について分かり易く説明いただき、約90名の出席者は熱心に聴講しました。



満員の講演会場



講師:長崎税関長 江口博行氏

TPP11活用促進セミナー(長崎ジェトロ共催)

[2.21/於:長崎商工会館(長崎市)]

長崎税関業務部認定事業者管理官の間地氏を講師に迎え、TPP11に係るセミナーを開催しました。

貿易実務講座～税関手続編～

[2.26/於:八代ホワイトパレス(八代市)]

貿易業務に携わる人を対象とした貿易実務講座を八代市で開催しました。

八代税関支署の豊住支署長及び長崎税関(本関)から間地原産地調査官を講師としてお迎えし、税関の概要、輸出入通関手続き及び経済連携協定に係る原産地規則並びにAEO制度について分かり易く解説いただき、参加された皆さんは熱心に聴講しました。



八代税関支署長 豊住氏



長崎税関原産地調査官 間地氏

「関税メールプレス」発行:4回

【3月】

NACCS利用者向け保税業務説明会(門司支部共催)

[3.13/福岡県中小企業振興センター(福岡市)]

NACCS九州事務所の中川所長を講師にお迎えし、各種の保税業務についてNACCSを利用して処理する具体的な手続きについて分かり易く解説していただき、九州各地から出席された会員128社182名の皆さんは熱心に聴講されていました。

「関税メールプレス」発行:2回

【4月】

長崎税関とのMOU締結式

[4.11/長崎税関(長崎市)]

宮脇長崎支部長は、江口長崎税関長と「不正薬物、銃砲及びピロ関連物資等、金地金等並びに知的財産侵害物品の密輸防止を目的とした協力に関する覚書」を締結しました。

当日はテレビ局3社、新聞3社の取材があり、取材に応じられた宮脇長崎支部長は、「会員への理解と意識醸成を図り、長崎税関の麻薬や銃器、知的財産侵害物品の取締りに協力していきたい。」と述べられました。



宮脇長崎支部長と江口長崎税関長



取材を受けられる宮脇長崎支部長

承認工場研修会(門司支部共催)

[4.12/於:福岡港湾合同庁舎(福岡市)]

日EU及びTPP11に係る原産地規則説明会(門司支部、沖縄支部共催)

[4.15-16/於:福岡中小企業振興センター(福岡市)]

2019年度第1回保税業務講習会

[4.15/於:八代厚生会館(八代市)]

[4.24/於:よかセンター鹿児島(鹿児島市)]

[4.26/於:長崎税関(長崎市)]

長崎税関監視部 飯田保税地域監督官及び江上上席監視官から保税業務の経験が浅い方を対象に、保税実務の基礎を中心とした説明と実際に台帳記帳を行う演習がありました。



長崎税関 保税地域監督官

飯田氏、江上氏

税関業務説明会

[4.24/於:八代ハーモニーホール(八代市)]

貿易関係の業務経験が比較的小さい人を対象に、税関業務説明会を開催しました。

はじめに、八代税関支署加藤管理課長から税関の歴史や業務概況についての説明、その後、麻薬探知犬のデモンストレーションが行われ、間近に見る麻薬探知犬の嗅覚の鋭さに目を見張り、驚きの声が上がっていました。

当日は、熊本日日新聞社による取材が行われ、説明会や麻薬探知犬によるデモンストレーションの様子が掲載されました。



八代税関支署管理課長 加藤氏



麻薬探知犬によるデモンストレーション

「関税メールプレス」発行:4回

■今後の予定

【2019年5月】

保税業務講習会(佐世保地区)

◎日時:2019年5月10日(金)

◎場所:佐世保港湾合同庁舎(佐世保市)

保税業務講習会(志布志地区)

◎日時:2019年5月14日(火)

◎場所:志布志港湾合同庁舎(志布志市)

保税業務講習会(三池地区)

◎日時:2019年5月20日(月)

◎場所:三池港物流福祉センター(大牟田市)

「関税メールプレス」発行

【6月】

2019年度長崎支部 定時幹事会

2019年度長崎支部 定時支部総会

時局講演会

◎日時:2019年6月14日(金)

◎場所:ザ・ホテル長崎(長崎市)

「関税メールプレス」発行

沖縄支部

■主な活動

【2019年2月】

関税関係法令等講習会

[2.18-19]

参加者:8科目に21社延べ117名受講

【3月】

法令改正等説明会(沖縄地区税関主催)

[3.28]

参加者:関係業者16名、税関職員9名

【4月】

日EU EPA及びTPP11に係る原産地規則説明会(門司支部・長崎支部共催)

[4.15-16/於:福岡中小企業振興センター(福岡市)]

参加者:177名(沖縄から参加者なし)

■今後の予定

【2019年5月】

沖縄支部講演会

◎日時:2019年5月22日(水)

保税研修会初級編

◎日時:2019年5月28日(火)

【7月】

沖縄支部定時総会

◎日時:2019年7月18日(木)

日本関税協会 全国ネットワーク

名古屋支部

〒455-0033
名古屋市港区港町1-11
(名古屋港湾会館内)
TEL:052(653)2722
FAX:052(653)2724
<http://www.kanzei.or.jp/nagoya/>

函館支部

〒040-0061
函館市海岸町24-4
(函館港湾合同庁舎5F)
TEL:0138(43)3114
FAX:0138(44)3413
<http://www.kanzei.or.jp/hakodate/>

大阪支部

〒552-0021
大阪市港区築港4-10-3
(大阪港湾合同庁舎6F)
TEL:06(6574)2234
FAX:06(6574)2292
<http://www.kanzei.or.jp/osaka/>

神戸支部

〒650-0041
神戸市中央区新港町12-1
(神戸税関内)
TEL:078(332)5011
FAX:078(327)2498
<http://www.kanzei.or.jp/kobe/>

本部

〒101-0062
東京都千代田区神田駿河台3-4-2
(日専連朝日生命ビル6F)
TEL:03(6826)1430
FAX:03(6826)1432
<http://www.kanzei.or.jp/>

東京支部

〒135-0064
江東区青海2-7-11
(東京港湾合同庁舎10F)
TEL:03(3599)1542
FAX:03(3599)1543
<http://www.kanzei.or.jp/tokyo/>

横浜支部

〒231-0002
横浜市中区海岸通4-23
マリンビル606号室
TEL:045(680)1757
FAX:045(680)1758
<http://www.kanzei.or.jp/yokohama/>

門司支部

〒801-0841 北九州市門司区西海岸1-3-10(門司港湾合同庁舎5階)
TEL:093(331)5730
FAX:093(331)5731
<http://www.kanzei.or.jp/moji/>

長崎支部

〒850-0862 長崎市出島町1-36(長崎税関内)
TEL:095(825)0557
FAX:095(825)1748
<http://www.kanzei.or.jp/nagasaki/>

沖縄支部

〒900-0025 那覇市壺川3-2-6(壺川ビル3階)
TEL:098(836)6466
FAX:098(836)6466
<http://www.kanzei.or.jp/okinawa/>

THE EDITOR'S NOTES

今年から日傘デビュー。ここ数年探してはいたのですが、如何せん男性用の日傘は種類が少なくデザインがいいものも稀少。オフィスでの夏の軽装も定着するのに時間がかかったように、日傘男子が市民権を得る日が来るのにも時間がかかるかもしれませんが、酷暑とシミ・ソバカスは待つてはくれません。(k)

先日、あるミュージシャンの公演を観に行きました。「年相応」に老成した方が良いのか、歳より若々しい方が良いのか、考える時があります。語りかけたのが印象的でした。人生100年時代、歳の重ね方も変化しているかもしれませんが、御年70を過ぎても少年のような高い声を響かせ、会場を縦横に疾走する姿は、とても眩しかったです。(M)

本誌「ハーモニー」は、本号をもちまして、冊子の電子版形態での配付を終了させていただきます。税関や関税に関するトピックや日本関税協会の活動等につきましては、弊会ホームページにて発信していく予定です。長らくのご愛読ありがとうございます。

ハーモニー 2019年第2号 (2019 Vol.02 / 通巻第29号)

2019年6月30日発行
発行所 公益財団法人 日本関税協会
〒101-0062
東京都千代田区神田駿河台3-4-2
日専連朝日生命ビル6F
TEL=03-6826-1430
FAX=03-6826-1432
URL=<http://www.kanzei.or.jp/>
禁無断転載